



平成 28 年 4 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス
代表者の役職氏名 代表取締役社長 塚 田 眞 人
(コード番号：6 8 7 9 東証第一部)
問 合 わ せ 先 取締役常務執行役員 安 藤 潤
経営管理本部担当
T E L 0 3 - 6 7 4 1 - 5 7 4 2

特別損失の計上及び業績予想の修正、並びに役員報酬減額に関するお知らせ

このたび、平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）において、特別損失（減損損失）を計上するとともに、これに伴い、平成 27 年 11 月 12 日に公表した平成 28 年 3 月期通期業績予想につきましても修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

(1) のれんの減損（連結）

当社が、平成 27 年 4 月に買収した SDI Media Group Inc.（注）が保有するのれんにつきまして、同社が採用する米国会計基準に則って減損テストを実施した結果、帳簿価額を公正価値まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上することとなりました。なお、当社は連結財務諸表の作成において、SDI Media Group Inc. の会計処理は、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い（実務対応報告第 18 号）」に則っております。

のれんの公正価値が毀損した主な原因は、平成 27 年度において世界各国のマクロ経済の低迷による放送業界向け収益の低下、欧州における販売価格の低下及び仕入コストの高騰による業績の悪化、為替相場の変動などにより一部の地域において業績が想定どおりに達成できなかったこと、買収後に発生した J-SOX 対応などの一時的な費用の増加が業績を圧迫したことなどが起因し、現時点での業績及び最新の中期見通しに基づき減損テストを実施した結果、買収当初予定していた期間内に業績が回復しないことが想定されるため、慎重に検討し、のれんの一部を 4,305 百万円（35 百万 US ドル）減損する見込みになりました。（注）円貨額は平成 27 年 12 月末日レート（1 米ドル＝120.53 円）にて換算しております。

当初計画から遅れが生じておりますが、管理体制を強化して同社の業績回復を図るとともにグループ全体でシナジーの創出に取り組み、今後も同社の新たな顧客価値の創造と業績の改善に努めてまいります。

なお、当社は、SDI Media Group Inc. ののれんの金額につきましては、連結財務諸表作成時点における入手可能な合理的な情報等に基づき暫定的な会計処理により「平成 28 年 3 月期第 3 四半期決算短信」において株式取得時点におけるのれんの増加額を 15,205 百万円（126 百万 US ドル）としておりましたが、この度 PPA（Purchase Price Allocation: 企業買収後 1 年以内に行う取得価額を配分する処理）が完了したことにより、株式取得時ののれんの増加額は無形固定資産を除き 9,600 百万円（79 百万 US ドル）と確定しましたのでお知らせいたします。（注）円貨額は平成 27 年 3 月末日レート（1 米ドル＝120.15 円）にて換算しております。

（注）SDI Media Group Inc. は、当社が平成 27 年 4 月 1 日株式取得した SDI Central Media Holdings Corp. の子会社でありましたが、平成 27 年 10 月 1 日付で両社は合併し、SDI Media Group Inc. が存続会社となったものであります。

(2) 投資損失引当金繰入（個別）

当社単体決算におきまして、連結子会社である SDI Media Group Inc. 株式の取得原価と、のれん再評価後の株式評価額との差額に相当する 3,421 百万円を、投資損失引当金繰入額として特別損失に計上する見込であります。

なお、投資損失引当金繰入額につきましては、個別財務諸表のみに計上され、連結決算においては消去されるため、連結損益に与える影響はありません。

2. 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	71,000	700	800	440	9.88
今回修正予想 (B)	70,000	700	800	△1,500	△33.68
増減額 (B-A)	△1,000	—	—	△1,940	
増減率 (%)	△1.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	55,651	1,747	1,664	1,246	28.07

(差異及び修正の理由)

親会社に帰属する当期純利益につきましては、前述「1. 特別損失の計上について」に記載の特別損失の計上が見込まれることから前回発表値より大幅に悪化し、純損失となる見込みです。

(なお、SDI Media Group Inc. の当期純利益につきましては、「2016 年 3 月期第 2 四半期決算説明会資料」において△10 億円と予想しておりましたが、前述の特別損失の計上が見込まれることから、これを△58 億円に修正させていただきます。)

3. 配当予想について

配当予想につきましては、今回の業績修正に伴う変更はなく、前回発表予想（期末：1 株当たり 15 円）から変更はございません。なお、平成 28 年度以降の配当につきましては、現在検討中であります。

4. 役員報酬の減額について

上記「2. 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正」の結果を真摯に受け止め、経営責任を明確にするとともに、厳しい事業環境を勘案し、以下のとおり役員報酬の減額を実施することといたしましたのでお知らせいたします。

(1) 役員報酬減額の内容

代表取締役会長	月額報酬額の 30%を減額
代表取締役社長 社長執行役員	月額報酬額の 30%を減額
取締役常務執行役員	月額報酬額の 10%を減額

(2) 実施時期

平成 28 年 4 月から平成 28 年 6 月までの 3 ヶ月間

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上